

	自作教材・教具名	使用場面等
No. 1	<h1>レインスティック</h1>	音楽
ねらい	・曲に合わせてレインスティックを傾けて鳴らし、雨が降っているような音を表現したり、音を楽しんだりすることができる。	
教材の概要		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
<p><規格>縦 15 cm × 横 3.5 cm × 高さ 4.5 cm</p>		
<材料>		
<p>○スタンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ロール状のキッチンペーパーホルダー ・ くぎ ・ 押しピン <p>○レインスティック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品用ラップの芯 2本 ・ つまようじ 50本程 ・ ビーズや小豆 ・ 画用紙 ・ テープや包装紙 		
<作り方>		
<ol style="list-style-type: none"> ①食品用ラップの芯2本をテープで止め、芯のつなぎ目に沿って、1～2cmくらいの間隔で穴をあける。 ②穴につまようじを刺し、はみ出ているつまようじを切る。芯の周りを包装紙やテープなどで飾ると、色々なデザインのものででき、表面も安全に触ることができる。 ③画用紙などでふたを作り、芯の片方を塞いで、ビーズや小豆などを入れ、もう片方もふたをする。 ④作ったレインスティックの中心に穴をあけ、くぎでスタンドに固定する。 		
<使い方>		
<ul style="list-style-type: none"> ・ スタンドを机上に固定し、レインスティックを上肢で押して、傾けて鳴らす。 		
工夫点・ おすすめ ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽器を持って傾けることが難しい児童生徒も鳴らすことができる。 ・ スタンドに固定することで、一人で鳴らすことができる。 ・ ラップの芯は、30cmのものを2本つなげると、使いやすい長さだった。 ・ レインスティックの作り方は、インターネット上にもたくさんアップロードされている。 	
参考文献・ Web		